

【記載例】

〔別記様式2〕

とちぎゼロカーボン企業表彰応募申請書（他薦）

令和7（2025）年 ○月 ○日

栃木県知事 福田 富一 様

所在地 栃木県宇都宮市塙田○丁目○番○号
名称 有限会社○○○○
代表者名 代表取締役 宇都宮 太郎
電話番号 ○○○-○○○○-○○○○

令和7（2025）年度とちぎゼロカーボン企業表彰について、下記の書類を添えて応募します。

記

1 被推薦者情報

被推薦者名：株式会社○○○○
詳細は別紙1のとおり

2 被推薦者取組内容

別紙2のとおり

具体的取組等が確認できる資料があれば添付してください。
（新聞記事、写真、パンフレット等）

3 添付書類

- ・ ○○○○
- ・ △△△△

注：被推薦者ご了解の上でのご応募をお願いします。

【記載例】

〔別紙１〕

被推薦者情報

所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 栃木県宇都宮市塙田〇丁目〇番〇号		
(ふりがな) 名称	かぶしきがいしゃ〇〇〇〇 株式会社〇〇〇〇		
(ふりがな) 代表者氏名	とちぎ たろう 代表取締役 栃木 太郎		
事業所名称	株式会社〇〇〇〇 栃木事業所		
事業所所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 栃木県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号		
連絡先等	電話：〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 担当者職氏名：主任 〇〇 〇〇 ホームページ：https://www. 〇〇〇〇〇 メールアドレス：〇〇〇〇〇@〇〇〇〇〇		
設立年月日	平成〇〇年〇月〇日	資本金	〇〇〇〇万円
業種	〇〇〇業	従業員数	〇〇人
会社概要	〇〇の製造・販売		
過去の 受賞・表彰歴	令和〇年度〇〇賞		

推薦者情報

所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 栃木県宇都宮市塙田〇丁目〇番〇号		
(ふりがな) 名称	ゆうげんがいしゃ〇〇〇〇 有限会社〇〇〇〇		
(ふりがな) 代表者氏名	うつのみや たろう 代表取締役 宇都宮 太郎		
連絡先等	電話：〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 担当者職氏名：主任 〇〇 〇〇 メールアドレス：〇〇〇〇〇@〇〇〇〇〇		

〔取組の名称〕	○○○○○○○
取組を行っている分野にチェックを入れ、以下の該当する欄にその取組内容を記載してください。 ☒ 省エネ ☒ 創エネ ☒ 燃料転換 ☒ 吸収源対策 ☒ その他（○○○○）	
取組内容について ・ <u>「取組による温室効果ガスの排出削減率」欄は、必ず記載してください。</u> ・ <u>記載にあたっては、評価基準をご確認いただき、カーボンニュートラルへの貢献、他者への波及効果、持続的な発展性、創意工夫を凝らした点、他者への拡がりなどについて、具体的にご記入ください。</u> ・ <u>温室効果ガス削減・吸収量を記載するにあたり、その期間についても明示してください。</u> ・ 記載欄が足りない場合や既存の資料が存在する場合には、別紙等を添付していただくことも可能です。 〔取組の概要〕 ○○社では、近年、大規模な自然災害によるサプライチェーンや物流の寸断など、事業活動に大きな影響が出ました。また、取引先や顧客から環境に配慮した企業活動が求められることが増えてきました。このような状況を受けて、○○社はカーボンニュートラルに関する取組を開始しました。現在、国際的なSBTの認定を取得し、2030年までに温室効果ガス排出量を○○%削減することを目指し、以下の取組を進めています。 〔省エネ分野の取組〕 温室効果ガス削減量： ○○○ t-CO₂/年 ・ ○○社では、工場や事務所で使用している照明器具をLED化し、空調設備を高効率化するなど、エネルギーの効率的な利用を進めています。また、EMSの導入により、エネルギー使用量を可視化することで、従業員一人ひとりが定期的にエネルギーの使用状況をモニタリングし、設備の使用方法等の改善を進めることで、より効率的なエネルギー利用を実現しています。 ・ さらに、原材料の選定や製造工程の改善、製品のリサイクルや廃棄物の処理方法の改善などを行うことで、サプライチェーン全体での省エネ化・CO₂排出量の削減を進めています。 ・ 上記取組の結果として、年間電力使用量を○○%削減（CO₂○○○t相当）することができ、さらにはエネルギーのコスト削減にもつながっています。 〔創エネ分野の取組〕 温室効果ガス削減量： ○○ t-CO₂/年 ・ ○○社では、自社敷地内に太陽光パネルを設置し、工場・事務所で使用する電力の約○○%（CO₂○○t相当）を自社で発電した電力により補っています。 ・ また、蓄電池を導入することで、災害時における事業継続対策を強化しています。	

【記載例】

〔燃料転換分野の取組〕

温室効果ガス削減量： 〇〇 t-CO₂/年

- ・ 現在〇台ある社用車を、順次、電気自動車やハイブリット車などの電動車に転換しています。現時点では〇台が転換済みで、年間燃料費を〇%削減（CO₂〇〇t相当）しています。

温室効果ガス削減量や吸収量を記載することができない取組は未記入で提出してください。

〔吸収源対策分野の取組〕

温室効果ガス吸収量： _____

- ・ 〇〇社敷地内で積極的に緑化を進めており、緑地面積の拡大により、温室効果ガスの吸収源を確保しています。

〔その他の取組〕

温室効果ガス削減量： _____

上記の取組による削減効果を定量的に評価し、削減効果に関する情報を会社HPで広く公表しています。これにより、企業の取引先や顧客からの信頼を得ることができ、企業価値の向上につながると考えております。

〔温室効果ガス削減・吸収の総量〕

〇, 〇〇〇 t-CO₂/年

〔取組による温室効果ガスの排出削減率〕

基準年度排出量(①)	直近排出量(②)	削減率 { (①－②) / ① × 100 }
R〇 (20xx)	R6 (2024)	〇〇.〇 %
△, △△△ t-CO ₂	×, ××× t-CO ₂	

- ・ 基準年度排出量は、取組開始前の年度の排出量を設定してください。
- ・ 直近排出量について、昨年度の数値を算出できない場合には、算出可能な直近の年度及び数値を記入してください。